



産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 15日

高松市長 大西 秀人 殿

提出者

住 所 高松市鶴市町612番地1

氏 名 株式会社 河野組

代表取締役 河野 仁治

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

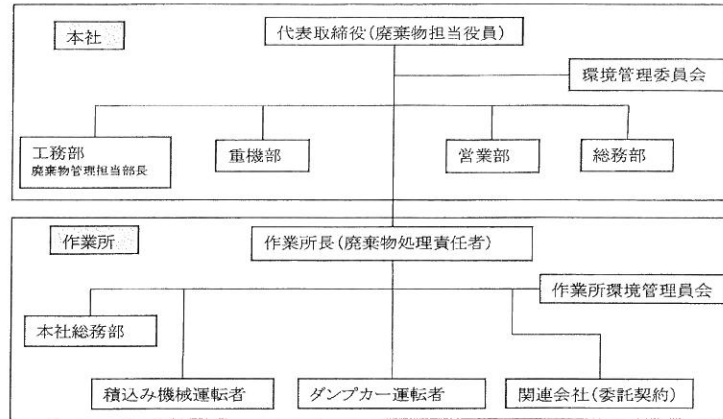
電話番号 087-882-1241

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 河野組
事業場の所在地	高松市鶴市町612番地1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業（土木工事業）
②事業の規模	土木工事業を営んでおり、そのほとんどは公共工事（下請工事含む）である。工事内容は道路工事、河川工事、上下水道工事等である。
③従業員数	16人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・発注者より工事受注後、下請け業者の選定及び契約。・発注者に下請業者の届出。・収集運搬契約会社が収集運搬及び中間処理施設へ搬入。・処分契約会社から最終処分確認印入りマニフェストを受取る。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンクリートがら
	排出量	1140.2 t	659 t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物を中間処理施設に搬入して処理		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンクリート殻
	排出量	800 t	500 t
	(今後実施する予定の取組) 産業廃棄物を中間処理施設に搬入して処理		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリートがら、アスコンがらを分別して 中間処理施設に搬入
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) コンクリートがら、アスコンがらを分別して 中間処理施設に搬入

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 0
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	0	0
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンクリートがら
	全処理委託量	1140.2 t	659 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1140.2 t	659 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスガラ	コンクリートがら
	全処理委託量	800 t	500 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	800 t	500 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			